

本庄小 公開研究授業 新型コロナウイルス感染拡大防止 10の対策

環 境

①換気の徹底

- ・教室の廊下側上部の窓は常時全開とし、廊下の窓も開けておきます。反対側の窓も可能な限り開け、効果的に換気を行います。

②児童と参加者の距離の確保

- ・参加児童と参加者の距離を確保してもらうように、掲示物等で呼びかけます。児童の入退出時に参加教員との接触を避けるために、児童と参加者との入退出のタイミングをずらします。

③児童同士の距離の確保

- ・机やイスの配置を工夫し、可能な限り児童同士の距離を確保します。

④研究授業を行う教室を限定

- ・研究授業を行う利用教室を制限し、授業者と児童が入れ替わるようにします。

衛 生

⑤マスク着用の徹底

- ・児童と参加者はマスク等の着用を徹底します。授業者は表情が児童に伝わるように、フェイスシールド等を使用します。

⑥検温の徹底

- ・児童は毎日、検温をして検温をしていない児童は保健室での検温を指示し、検温をしていない参加者については非接触の体温計にて検温をお願いします。

⑦手洗いの励行

- ・参加児童、参加者に授業前後の手洗いを励行します。

⑧消毒用アルコールの設置

- ・教室への入室、退室の際にはアルコールによる手指の消毒をお願いします。

時 間

⑨近接距離での参観の時間を制限

- ・近接距離での参観の時間を制限し、参加教員の発話は遠慮していただきます。

⑩ペアワーク、グループワークの時間短縮

- ・授業中のペアワーク、グループワークの時間を短縮し、児童同士の近距離での接触を減らしていきます。

本庄小は、「学び続ける子供の育成」をめざして研究に取り組みます。
あわせて「新しい公開研究授業の様式」を提案していきます。